

学校 ICT 再構築事業に係る
センターサーバ等整備賃貸借仕様書

令和 7 年 8 月

越前市

1 件名

学校 ICT 再構築事業に係るセンターサーバ等整備賃貸借

2 はじめに

本業務は、【物品提供】と【作業及び保守】に分かれるが、どちらも混ぜて記載している。

本紙にはそれぞれの章に【物品】もしくは【作業・保守】もしくは【共通】を記すので、

それぞれの内容の部分を見積もり、ただし、それぞれの案件に影響を与えないように注意して入札に臨むこと。

3 学校 ICT 再構築場所

学校名	所在地
越前市役所サーバ室	福井県越前市府中一丁目 13-7
武生東（たけふひがし）小学校	福井県越前市国府二丁目 9-12
武生西（たけふにし）小学校	福井県越前市中央二丁目 2-13
武生南（たけふみなみ）小学校	福井県越前市武生柳町 13-20
神山（かみやま）小学校	福井県越前市広瀬町 102-43
吉野（よしの）小学校	福井県越前市本保町 17-1
大虫（おおむし）小学校	福井県越前市高森町 14-15
国高（くにたか）小学校	福井県越前市国高一丁目 15-5
坂口（さかぐち）小学校	福井県越前市湯谷町 24-25
王子保（おうしお）小学校	福井県越前市今宿町 5-14
北日野（きたひの）小学校	福井県越前市小野谷町 2-2
北新庄（きたしんじょう）小学校	福井県越前市北町 47-6
味真野（あじまの）小学校	福井県越前市池泉町 9-1
白山（しらやま）小学校	福井県越前市都辺町 24-2
南中山（みなみなかやま）小学校	福井県越前市中津山町 38-13-2
花筐（かきょう）小学校	福井県越前市粟田部町 41-12
服間（ふくま）小学校	福井県越前市藤木町 12-11
岡本（おかもと）小学校	福井県越前市定友町 10-15
武生第一（たけふだいいち）中学校	福井県越前市平出一丁目 6-1
武生第二（たけふだいに）中学校	福井県越前市妙法寺町 42-15
武生第二中学校坂口（さかぐち）分校	福井県越前市湯谷町 24-25（坂口小学校敷地内）
武生第三（たけふだいさん）中学校	福井県越前市村国二丁目 3-56
万葉（まんよう）中学校	福井県越前市西尾町 48-18
武生第五（たけふだいご）中学校	福井県越前市都辺町 36-73
武生第六（たけふだいろく）中学校	福井県越前市四郎丸町 16-1
南越（なんえつ）中学校	福井県越前市野岡町 28-4

4 基本条件 【共通】

「第四次教育の情報化計画（令和6年4月）」に基づき学校ICT環境の再構築を行う。

- ・準備期間： 契約締結日の翌日～令和8年2月28日
- ・賃貸借等期間：令和8年3月1日～令和13年2月28日
- ・支払は月毎の60回払いとする。
- ・債権債務その他所有権等の関係については、契約書（案）による。賃借料及び保守・サポート業務委託料の内訳額は、落札後に書面で提出すること。
- ・現地調査が必要な場合は、教育委員会担当者まで連絡をすること。

<問い合わせ先> 越前市教育委員会事務局 教育振興課 電話 0778-22-7452

5 全体要求

（1）機能要件について

機能要件については別紙を参照すること。

なお、システムについては既に動作検証・確認が完了している構成にて構築を行うこと。動作不良が認められた場合には受注者の負担により対応すること。【共通】

（2）付帯条件について

- ・本仕様や情報システム機能を実現するために必要な機器、器具、ソフトウェア、その他の物品等及び作業事項等について、本仕様書に明示的な記載がない場合であっても、必要に応じて含めること。【物品】
- ・導入検収後であっても、仕様を満たさない機器や工事、システム等の導入が確認された場合は、速やかに改善に応ずること。【作業・保守】
- ・機器の輸送、搬入、設置、配線、調整等の諸費用は、本業務に含むものとする。【作業・保守】
- ・各種工事、機器設置、インストール作業、機器操作説明の工程及び日程表を事前に提出し、学校業務、授業等に支障が出ないように、教育委員会及び学校と調整を行うこと。【作業・保守】
- ・機器等は指定された場所に納入り、取付け及び調整を行うこと。引渡しに際しては、システム全般が完全に動作する状態で行うこと。【共通】
- ・機器搬入時は、納入責任者の立会いを行うこと。また、搬入時や工事で発生したゴミ、梱包材等は必要な分別を行い、納入業者の責任において適正に処分すること。【作業・保守】

- ・各種工事、機器設置作業において、万一設備等を破損させた場合は、業者の負担により現状復旧を行うこと。【共通】
 - ・事前に構築体制図を提出すること。また、適切な時期に保守・サポート体制図を提出すること。【作業・保守】
 - ・構築する環境について、運用する上で支障をきたさないように設計、構築をすること。
 - ・越前市既存庁内ネットワーク内の既設機器等との整合性を考慮し、他の組織との競合、支障の無いように、デジタル政策課、教育委員会、平成30年度越前市学校ICT再構築業者（三谷商事株式会社）及びLG-WAN（校務システムで利用）の構築業者（三谷コンピュータ株式会社）と協議の上、受注者の負担と責任において環境を設計、構築すること。なお、既存システムに何等かの不具合が生じた場合は、受注業者の負担により、現状復旧を行うこと。
- 【作業・保守】
- ・本業務に関する報告書、マニュアル等図書類は、特に指示が無い限り、Microsoft Office、PDFのファイル形式で、本文検索、加工できる状態で電子納品すること。
 - ・システムの性能、各種工事、機器、操作説明、保守、その他の仕様内容を遵守し、履行する上で必要になる全ての諸費用は受注業者の負担とし、履行に努めること。【作業・保守】
 - ・本業務の機器は、【指定品】と【性能基準】で構成されるので、同等品可（指定品と規格・品質・性能が指定品と同等以上であるものとして承認を受けるもの）として納入できる機器は無い。【物品】
 - ・機器仕様に示す機器のうち複数の納入を求めているものについては、その全てを同一メーカー及び同一型番の機器を納入すること。【物品】
 - ・本システム導入全製品に対してリース物件である印及び保守連絡先（ヘルプデスク）がわかるようにシール等を貼ること。【作業・保守】
 - ・搬入や作業を実施するにあたって児童生徒の活動や安全面で支障が出ないように配慮し、その方法等については教育委員会の指示に従うこと。【作業・保守】
 - ・機器同士のケーブル接続や導入ソフトウェアの起動など、構築環境を利用する上で日常的に必要となる操作に関して、授業の進行や継続に支障が出ないよう手順書や解説書なしで、容易に操作できる工夫を施すこと。（機器とケーブルにテープを貼るなど）【作業・保守】
 - ・別紙「令和7年度学校ICT再構築事業調達機器一覧」に記載する別途調達する機器について、搬入、設置、セットアップ、ソフトウェアの設定作業、動作確認、梱包材の廃棄を行い、運用保守（修繕が必要なスポット費用は別途対応）は本調達の範囲とする。【作業・保守】
 - ・既存機器を流用利用するものについても、保守費用（ヘルプデスク対応）とし積算に含むこと。（修繕が必要なスポット費用は別途対応）【作業・保守】

(3)計画準備

受注者は本業務を円滑かつ正確に遂行するため作業計画をたて、以下の書類を契約締結後7日以内に提出し、市の承諾を得ること。なお、変更が生じた場合は、市と協議のうえ、実施することとし、変更計画書等をその都度提出すること。【共通】

- ア 業務計画書
- イ 作業工程書
- ウ 構築体制図
- エ その他必要とする書類

(4)ハードウェア及びソフトウェアについて

- ・サーバ、パソコン、別途市が調達するネットワーク機器等については、日本国内で、一般に流通しているものとし、組立及びショップブランドは認めない。【物品】
- ・ソフトウェアのセットアップは市と協議の上、適切に実施すること。
- ・ネットワーク設定について市と協議の上、適切に実施すること。【作業・保守】

(5)研修について【作業・保守】

- ・教職員向けに導入研修会を実施すること。
- ・場所は各学校及び集合研修の形式とする。
- ・研修内容については、発注者と協議すること。また研修内容はマニュアルとして整備し、電子データで提供すること。

(6)成果物について【作業・保守】

全ての機器の設置、調整や工事完了後、紙及び電子データにて次の資料を提出すること。

- ア システム再構築完成図書（設定内容等） 及び内訳書
- イ 納品物機器取扱説明書、保証書
- ウ 保守・サポート体制図
- エ その他、必要に応じて市が指示する書類

(7)その他

- ・本仕様に記載の無い事項又は疑義が生じた事項については、市と協議の上、決定する。
- ・市内各小中学校、その他指定の拠点の既設設備に設定変更等が必要となる場合、市の指示に従ってシステムが利用できるよう作業を実施すること。発生する費用は本事業費用に含めることとする。【共通】

5 業務【作業・保守】

本仕様書では、以下の業務を定義する。

(1) 設計

(校内普通教室、特別教室（パソコン教室含む）、職員室、校長室、保健室）センター管理サーバのネットワーク、校内サーバ及びセンターサーバについて、基本設計及び詳細設計を行うこと。

(2) 調達

本仕様書に規定する機器、ソフトウェア等を調達すること。一部、既存機器、ソフトウェアの再利用を行うが、詳細は発注者の指示に従うこと。

(3) 撤去処分、搬入、設置

本仕様書に規定した調達機器等の設置に伴い、既存機器の撤去を行うこと。

既存機器を再利用する場合もあるため、撤去、再利用、撤去後の移動先については、撤去作業前に確認し、発注者の指示に従うこと。既存機器の廃棄は今回の案件に含まない。

また、機器搬入時には納入責任者の立会いのもと行うこと。搬入、設置場所等の詳細は、各学校、発注者の指示に従うこと。

(4) 構築、試験、提出

本仕様書に規定した調達機器、ソフトウェア等を基本設計及び詳細設計に基づいて構築し、動作確認試験を行うこと。また、各業務別に記載した内容に準じて、成果物を作成し提出すること。

(5) 導入時研修

市内各小中学校、その他指定の拠点にて本事業で導入した機器、ソフトウェア等の研修を実施すること。詳細は市の指示に従うこと。

(6) ハードウェア保守

本事業で調達する機器及び別紙「令和7年度学校ICT再構築事業調達機器一覧」に記載する機器等の保守を実施すること。ハードウェア保守は特に明示のない限り5年間の平日午前9時～午後5時のオンサイト保守とする。

(7) 運用保守

5年間の平日午前9時～午後5時で、以下の対応を実施することとし、その費用を含めること。

- ・別紙「令和7年度学校ICT再構築事業調達機器一覧」に記載の機器、及び、既存機器を流用利用するものに対するQA対応
 - ・越前市の内部情報系システム及びセキュリティシステムに関する問い合わせの一次対応
 - ・障害発生時の対応
 - ・機器障害時の手配
 - ・軽微な設定変更（ネットワーク変更等、大規模な設計変更等については保守対応外）
 - ・セキュリティ対応

- ・問い合わせ管理

(8) 運用支援

本事業運用開始後研修、保守、ヘルプデスク連携の整備を行うこと。

6 校内ネットワーク機器の調達及び整備に関する特記事項

今回、校内ネットワーク機器の更新を行うが、本案件の他に発注者が別案件で発注する工事案件がある。

この工事案件と本案件は関連性が強いため、相互に調整・協力の上業務を進めること。

工事案件の落札業者は決定次第、発注者から受注者へ通知する。

本案件と工事案件の業務の区分けは以下のとおりとする。

業務区分表

業務内容	本案件	工事案件
校内ネットワーク機器の本体調達	一部調達	一部調達
校内ネットワーク機器本体の5年保守チケットの手配	全数行う	行わない
校内ネットワーク機器の設定・ラベル貼り	全数行う	行わない
校内ネットワーク機器の既存撤去・機器設置・配線作業	行わない	全数行う
校内ネットワーク機器設置完了後の動作確認・保守	全数行う	行わない

※1 それぞれの案件の機器等の調達数量は別紙「令和7年度学校ICT再構築事業調達機器一覧」を参照のこと。

※2 学校での機器設置等作業は全て工事案件で行う。工事案件で調達した機器は全て一時的に本案件業者に引渡しし、必要な設定等を全て完了した後に工事案件業者へ機器を返し、工事案件業者が機器を各学校に設置する流れを想定。(受注者間の調整による)

本案件調達機器は必要な設定を全て完了の上、工事案件業者へ引渡しし設置の流れを想定。

7 納入条件

- (1) センターサーバ機器、校内サーバ機器等は、すべて受注者の責任において納入すること。【共通】
- (2) センターサーバ機器、校内サーバ機器等は、中古品でないものとする。【共通】
- (3) 本仕様書に明示されていない事項であっても、センターサーバ機器、校内サーバ機器、別途市が調達するネットワーク機器等に係るシステムが正常に稼動するための環境を構築するために必要となる機器及び消耗品については、発注者と協議して受注者の負担と責任において納入すること。【作業・保守】
- (4) その他、納入に関する不明な事項については、発注者の指示を仰ぐこと。【共通】

8 設定・搬入設置条件

- (1) センターサーバ機器、校内サーバ機器、別途発注者が調達するネットワーク機器等の搬入の日程、方法等については、発注者と協議すること。【作業・保守】
- (2) センターサーバ機器、校内サーバ機器、別途市が調達するネットワーク機器等作業による諸設備の破損等については、発注者の指示に従い、受注者の負担と責任において修復等をおこなうこと。【共通】

9 納入期限及び検査

(1) 納入期限 【共通】

令和8年2月28日（学習者用タブレットの設定及び設置業務以外）
令和8年3月31日（学習者用タブレットの設定及び設置業務）

(2) 納品検査

センターサーバ機器等の納品完了後に納入検査を行う。納入検査の結果、更新機器等の全部又は一部に不合格品が発見された場合には、受注者はその代替機器等を教育振興課の指定した日時までに納入りし、不合格となった当該機器等は引き取ること。

10 契約条件 【共通】

(1) 支払条件

受注者が賃借料を代理人に請求させ、又は受領させるために乙と当該代理人との間で当該権限に関する委任契約又は準委任契約を締結し、これを文書で届け出たときは、賃借料を当該代理人に支払う。

届出があった場合は、本仕様書 10. 契約条件 (1) 支払条件中「受注者」とあるのは、「届出がされた代理人」と読み替えて適用する。ただし、当該権限の委任があった部分に限る。

(2) 契約条件

受注者が機器を第三者から借り受けこれを物品として甲に賃貸する場合は、受注者及び当該第三者は、この旨を文書で届け出ること。

届出があった場合は、本仕様書 10. 契約条件 (3) 動産総合保険の加入及び (4) 賃貸借契約満了時の物品の帰属中「受注者」とあるのは、「届出がされた第三者」と読み替えて適用する。ただし、受注者が第三者から借り受けた部分に限る。

(3) 動産総合保険の加入

賃貸借期間中継続して、受注者の負担により、賃貸借物品に、偶発的な事故による損害を対象とする動産総合保険を付加すること。対象は次の範囲とする。火災、落雷、破裂、爆発、盗難、水災（台風・豪雨等による洪水、水害）、漏水及び地震以外による建物の崩壊等

なお、当該保険を適用した場合、保険会社は、発注者に対して求償できないものとする。

（4）賃貸借契約満了時の物品の帰属

賃貸借契約満了時、受注者より借り受けた物品は無償で発注者に帰属するものとする。

11 守秘義務

（1）仕様書に基づくすべての作業において、発注者が提供した業務上の情報を第三者に開示し、または漏洩しないこと。

（2）発注者が提供する資料は、原則として複写及び第三者への提供は行わないこと。

なお、提供資料及び複写した資料は、作業終了後発注者に返却すること。

（3）契約時に、発注者が作成する秘密保持に関する契約書を締結すること。

12 入札条件 【共通】

入札金額は、業務期間（5年分）の業務の履行に要する一切の諸経費を含めた金額を見積るものとする。

落札決定に当たっては、当該対象業者による入札において、入札書に記載された入札単価に100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）が予定価格の制限の範囲内の最低価格をもって落札価格とるので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。（入札書に記載する金額には、消費税を含めないこと。）

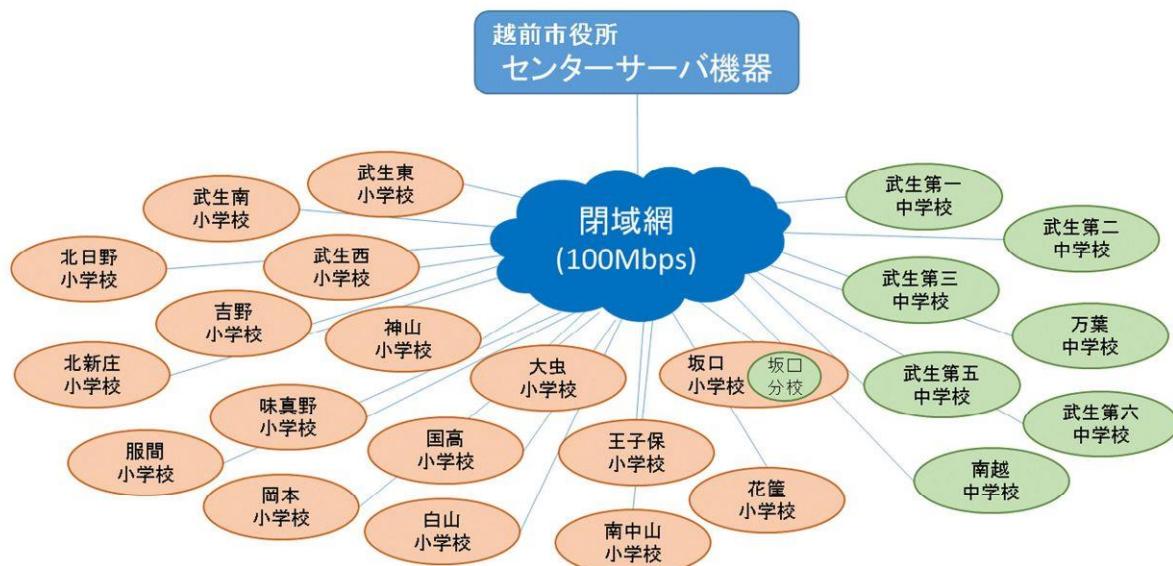
学校 ICT 再構築事業に係る センターサーバ等整備業務仕様

- 1 背景と目的 越前市小中学校 25 校において、無線 LAN 環境やタブレット端末等を導入し、デジタル教科書の活用により双方向性のある授業の実現により、国の新学習指導要領が掲げる「主体的・対話的で深い学びを生み出す」学習に役立て、併せて学校職員の円滑な ICT 活用のため ICT 支援員を配備し、越前市小中学校に最適な ICT 環境を構築することを目的とする。【共通】
本件においては、教育系システムを動作させるセンターサーバ設備の構築、設置のみではなく、別途調達予定のタブレット機器などすべての機器の開梱作業、設定作業、設置、保守を含むものとする。【作業・保守】

- 2 システム概要学校 ICT システムの概要は以下の通りである。 【共通】

<更新前>

越前市役所内のサーバルームに設置したセンターサーバに各小学校、中学校のシステムを接続し機能を提供するものとする。



※坂口分校は坂口小学校の接続から分岐して接続している。

<更新後>

学習系は、上記図より、サーバは、受注者が用意するデータセンターに入ったサーバサービスを提供するものとする。これを新センターサーバと呼ぶ。

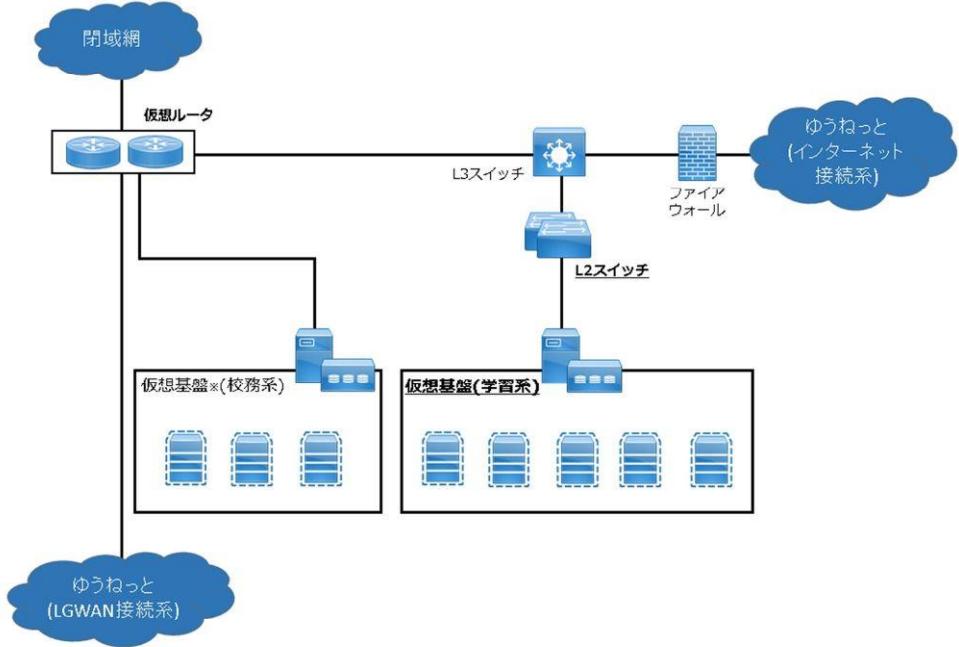
ネットワークは、上記図の様に閉域網で集めることなく、各校から直接、新センターサーバとアクセスする形をとる。

3 システム構成イメージ

新センターサーバ、各小学校、各中学校の現在のシステム構成イメージと更改後のシステムイメージを以下に示す。

(1) 新センターサーバ

<更新前>



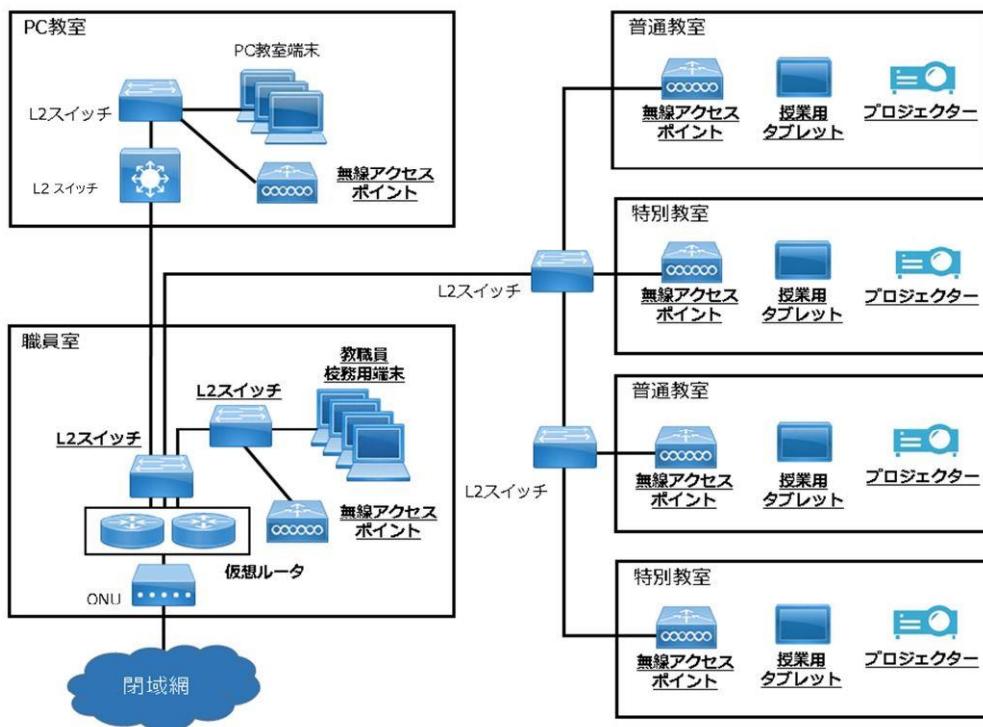
<更新後>

更新前のシステムと比較し、新センターサーバは、導入業者が提供するデータセンターに置かれたものを使い、クラウド環境にて提供されるものとする。

ファイアウォール(UTM)も、新センターサーバ同様データセンターに置かれ、各校からはルータでそこまでつながったネットワークによりその性能を享受するものとする。

(2) 小学校、中学校

<更新前>



<更新後>

各校のネットワークの出口は 10Gbps 対応のルータもしくはファイアウォール

とし、(1) 新センターサーバに記載のファイアウォール(UTM)に繋ぐものとする。

UTM機能は、前述(1)で提供されるが、それを末端まで享受できることにすること。

4. 機能要件 【物品】、一部【作業・保守】

調達範囲ごとに機能要件を示す。ただし、調達範囲ごとに全ての要件を満たしていれば、物理的・論理的な構成は問わないものとするが、新センターサーバは今回クラウドを利用するものとする。

構成を考える際は、仮想化技術等を用いて出来る限り資源を有効利用すること。

本件で導入される新規導入機器は別紙にて記載する。

(1) 新センターサーバは、次の仕様を有すること。新センターサーバのスペック(仮想サーバの仕様)については、【別紙】学校 ICT 再構築事業センターサーバ仕様を参照すること

【基本要件】

- ・実際の機器が置かれるデータセンターは、日本国内に存在すること
- ・インターネット回線との接続が可能であること。
- ・SINET 回線との接続が可能であること。
- ・サービス提供に必要なリソースが柔軟に変更できること。仮想マシン単位で契約変更が可能であること。
- ・クラウドサービスは、教育機関向けの専用サービスであり、他の契約者が教育機関のみに限定されていること。
- ・仮想マシン内のOSを含めた運用は、越前市が行えること。また、該当マシン内のデータの所有権は、越前市が有すること。
- ・ハードウェア障害対応やシステム全体の運用は、クラウドサービス提供事業者で実施されており、越前市が利用する仮想サーバに影響を与えないこと。
- ・越前市が運用する仮想マシン同士の通信は許可され、それ以外の契約者の仮想マシンからの内部通信は一切不可能なこと。
- ・バックアップが日時で自動的に行われており、直近 21 世代が、仮想マシンからアクセスできない別メディア上に保存されていること。バックアップの成否通知は、クラウドサービスの管理者とは別に、各契約者の指定するアドレスに送付できること。
- ・バックアップとは別に、アップデートなどのメンテナンスを行う際には、即時復旧可能なスナップショットを取得できること。
- ・日本国の法律が適用可能であること。
- ・仮想マシンが年間 99.9%以上利用可能であること。ただし、仮想マシン内の問題による利用不可時間は除く。
- ・クラウドサービスを運用するデータセンターは下記の設備を有すること
 - (ア) 無給油で 24 時間以上の運転が可能な自家発電設備を有し、停電時には自家発電が起動するまで瞬断することなく電力の提供が可能な無停電電源装置を有していること。
また、それらの電力は、最低 2 つのブレーカーから取得できること。
 - (イ) 消火設備を有していること。ハロンガス消火設備など機器に影響を与えない仕組みであること。
 - (ウ) 震度 6 相当に対応する耐震構造を有すること。また 2 階以上に設備を有すること。
 - (エ) 共連れ防止装置や生体認証といった、セキュリティ対策が行われていること。

- (オ)入り口とフロア内部に24時間監視カメラが設置されていること。
- (カ)24時間365日、メンテナンス要員が入室し作業可能であること。
- (キ)冗長な空調設備を有すること。また停電時は、無停電電源装置から給電されること。
- ・以上の要件を満たし、且つ、越前市内にある小中学校及び教育委員会事務局が、このサーバと通信を行い、現在同様の運用ができること。

[学習系]

ア WSUS

- ・WSUSサーバは既存のWSUSを活用してもよい。
- ・Windows11の自動アップデートは実施せず、Windowsアップデートを安全に実現できる運用方法を提案すること。
- ・適用が必要な緊急パッチが提供された場合には、ネットワークへの負荷を考慮したパッチ適用が実施できる仕組みを有すること。

イ AD

- ・学習系ネットワークの認証サーバ（Microsoft Active Directory、以下AD）を構築すること。
- ・プライマリ、セカンダリ構成を組むこと。

ウ フィルタリングサーバ

- ・カテゴリによるフィルタリングができること。
- ・インターネットの規制は、管理者が対象URL名をホワイトリスト・ブラックリストに追加削除できること。
- ・任意の文字列を含むURLを規制できること。
- ・管理画面が日本語で、ブラウザより設定できること。

エ 無線AP管理サーバ

- ・無線APの管理用サーバを構築すること。

オ ウイルス管理

- ・アンチウィルス製品を一元的に管理し、定義ファイルの配信が行える集中管理ツールがライセンスに含まれていること。
- ・リムーバブルディスクやネットワークディスク上における全てのファイルの操作についても、同様にリアルタイムスキャンを行う機能を有すること。
- ・リアルタイムスキャンを行う対象から除外するフォルダ（領域）およびファイルを別途、指定する機能を有すること。

- ・検知された疑わしいファイルおよび感染したファイル（マルウェア）に対して「駆除」、「修復」、「隔離」の3つの処理方法から選択した処理を行う機能を有すること。
- ・製品の選定にあたっては、授業支援システム及び環境復元機能と干渉を起こさない組み合わせを十分に検討した上で選定すること。

カ 時刻同期

- ・本提案で導入するすべての機器の時刻同期を行うこと。

キ 環境復元機能

- ・指導者用及び学習者用タブレットの環境復元を行えること。（ア）～（カ）で導入する機能を活用しても良い。（校内サーバにて構築、運用してもよい）

ク 構築費【作業・保守】

- ・（ア）～（キ）の構築に係るSE作業費を見積もり、構築工程をスケジュール表に明記すること。

[その他既存システム]

ア デジタル教科書

既存のデジタル教科書配信システムについて、搭載作業は本調達に含める。デジタル教科書ライセンスは毎年発注者が別に用意する。

イ パソコン教室環境管理サーバ

既存のパソコン教室環境及び管理サーバの令和8年2月末までの保守は発注者が別に用意する。

（2）校内サーバ（スペックについては【別紙】学校ICT再構築事業校内サーバ仕様を参照すること）及び校内ネットワーク機器（スペックについては別紙「令和7年度学校ICT再構築事業調達機器一覧」に記載する機器を参照すること）の設置・設定

[学習系]

ア 別添設計書を参照し、校内サーバ機器を調達すること。

イ アカデミック製品は同等品以上のものに限る。

ウ 部品構成などについて、生産終了等、調達、保守の困難なものについては、教育振興課と協議の上、同等品以上かつ最新のものを納入すること。

エ 納入後5年間のメーカー保証を含めること。

オ 校内サーバには必要により授業支援システムとデジタル教科書配信システムを構築する。
【作業・保守】

カ 校内サーバの設置・設定及び別途発注者が調達する校内ネットワーク機器の設定を行うこと。【作業・保守】

キ 授業支援システム

- ・「第四次越前市教育の情報化計画」第4章に記載する必要条件を満たすこと。
- ・越前市版の下記の授業支援システムのいずれかを整備すること。
 - SkyMenuPro (SKY)
- ・必要条件を満たすため、複数のシステム・ソフトウェアを組み合わせて良い。
- ・システム、ソフトウェアの選定は、計画段階で市教育委員会事務局と協議すること。
- ・ネットワーク環境への負荷を考慮し、必要により各校の校内サーバに構築すること。
- ・越前市版を導入すること。詳細は SKY 株式会社に確認すること。

キ 環境復元機能

- ・上記(1)センターサーバ (シ)環境復元機能 と同内容とすること。
こちらに構築してもよい。

(3) ネットワーク

ア 発注者が調達するネットワーク機器について、必要となる設計・設定を行うこと。【作業・保守】

イ LAN ケーブルは既存で使用しているケーブルを流用することを認めるが、通信に支障ができる可能性があるケーブルについては交換を行うこと。【作業・保守】

ウ 発注者が指定するラベルを作成し、指定場所に貼り付けること。【作業・保守】

エ ネットワークは、各校には、アライドテレシス製のルータ、スイッチ、無線アクセスポイントをもって設置され、センターには、Fortinet 製の UTM をもって、センター側で提供される UTM 機能を各校に享受する予定である。これら及び、既存流用するアライドテレシス製の機器の設定、保守は、これらの費用を含むこと。

(同社製指定の理由は、ネットワーク機器の更改は、今回、導入されている全ての機器が交換ではなく、令和2年導入の機器を流用する形をとる。今回は、これらを一元管理できるようにするため、メーカー指定とした。) 【共通】

(4) 無線ネットワーク設備 【作業・保守】

ア 無線アクセスポイントについて、必要となる設計・設定を行うこと。

イ 発注者が指定するラベルを作成し、指定場所に貼り付けること。

ウ 普通教室及び指定された特別教室等に設置(工事案件で別業者が設置)されたものに対し、動作確認を実施すること。

(5) 端末機器の設定・設置作業 【作業】

詳細については下記の別紙資料を参照すること。

- ・今回導入する機器、ソフトなど
- ・その他システム運用上必要と思われる作業は全て行うこと。

(6) 運用保守・ヘルプデスク・ICT 支援員 受注者は、納入した全ての機器・ネットワークシステムソフトウェアなどにおいて【保守】

何らかの不具合やトラブルが発生した場合、下記条件を満たし責任を持って問題解決できる体制を有していること。各システムの構成管理情報に基づき、システム稼働状況収集、報告、運用上の課題を短期的、中期的、長期的な観点で提示すること。OS 障害時、ヘルプデスクによる切り分けにて復旧しないシステム障害、ハードディスク修理後のソフト復旧、その他業務において復旧が必要になった時に正常な状態（バックアップ等をとった時点）への対応を行うこと。

教育委員会及びヘルプデスクと連携し、担当エンジニア（受注者）にて対応実施すること。

また、業務を実施するにあたり、その体制図を教育委員会に提出し了解を得ること。

ア 新センタサーバシステム保守

- ・ヘルプデスクと連携し、迅速に保守対応できること。
- ・マルチベンダ保守対応ができること。
- ・納入する全製品に対して、精通した技術者 SE/CE を有していること。
- ・保守期間は前記内容通りとし、対応時間は土日祝日と年末年始を除く、月曜日から金曜日までの午前9時～午後5時でオンサイト保守を基本とする。ただし、成績処理及び受験申請書作成時期など指定された期間については、教育委員会の指示に従い、対応すること。なお、修理に長時間を要する、もしくは持ち帰り修理が必要な場合については、現地責任者の了解を得て代替機を用意すること。
- ・本事業で整備するシステムの一部として既存機器・配線等を利用した場合は、業務期間中受注者の負担で正常に利用できるよう維持すること。
- ・また、新センタサーバハード保守と新センタサーバ SE 保守の役割を提示すると共に十分な対応を行う旨、教育委員会の突発的な依頼であっても応じ、オンライン保守を厳守すること。

- ・新センターサーバに対して定期点検を月1回実施すること。定期点検の内容として下記を含むものとする。
 - OS修正プログラムの適用。
 - ハードディスクの容量確認により異常時の対応。
 - イベントログの採取確認による異常時の対応。
 - バックアップ稼動状況の確認による異常時の対応。
 - ウイルス対策ソフトウェア動作確認による異常時の対応。
 - ファイルサーバの各学校のデータ保存領域の確認による異常時の対応。
 - サーバハードウェア稼動状況の確認による異常時の対応。
 - ウイルス対策において、常に最新のパターンファイル、プログラムを設定されているか1回／月確認すること。
 - マイクロソフト製品のサービスパック並びに重要な更新等に適宜対応し、パソコンの維持管理を行うこと。
 - バックアップ状況情報を収集すること。
 - 上記確認作業情報を状況報告として月1回保守状況の報告を行うこと。

イ ヘルプデスク

各種問合せの受付及び対応並びに必要に応じて発注者にエスカレーションを行う。またシステム運用の課題を分析して改善案の提案を実施すること。後述するICT支援員との情報共有もを行うこと。

導入・稼働機器の不具合や問い合わせにあたっては、窓口の一本化をはかり、不具合の原因究明を学校現場で行わなくとも対応可能な体制を整備すること。導入業者間の原因の切り分けに要する時間を極力短縮し、迅速な修理・対応を要望し、安定したシステムの維持・管理を行うこと。

ヘルプデスクの設置により、問い合わせや不具合の履歴をまとめて管理し、障害の多い学校や質問の多い教職員に対しては個別にフォローできる仕組みを整備し月次で報告すること。これにより各学校情報担当者のICT機器の維持管理に要する時間を極力縮小すること。

(ア) 対象システム

- ・新センターサーバ
- ・中学校教室PC
- ・校内LAN

(イ) 既存システムへの対応は以下のとおりとする。

・既存機器は、以下のとおりである。

① 令和 6 年度、情報端末機等賃貸借業務で調達した校務用パソコン他一式

既存導入、保守業者：株式会社タケベ無線、三谷商事株式会社

② 令和 6 年度、GIGA スクール端末等賃貸借(令和 6 年度調達分)で導入した iPad 他一式

既存導入、保守業者：三谷商事株式会社

③ 令和 7 年度、GIGA スクール端末等賃貸借(令和 7 年度調達分)で導入予定の iPad 他一式

・現行保守業者から引き継ぎを行うこと。

・各種問い合わせの受付及び対応並びに必要に応じてエスカレーションを行う

・故障等の不具合については、一時切り分けを行うこと。

・当該機器の保守業者へ取り次ぐこと。

(ウ) 各学校で、本システムが充分かつ柔軟に運用できるために、下記内容のサービス＆サポートシステムを導入校全てにて対して、提供すること。

(エ) 下記仕様をみたすヘルプデスクを設置すること。

受注者は、利用者には障害発生時の内容把握が困難であるため、期間中に生じたあらゆる障害に対して一括で問い合わせを受け付けるための専用電話を設け、一次切り分けを行い、学校の業務時間帯を対象に速やかに対応すること。

<業務日時>

土日祝日と年末年始を除く、月曜日から金曜日までの午前 9 時～午後 5 時

<業務内容>

①各学校からの電話の問い合わせに対して、教育的内容を考慮し対応すること。

・周辺機器、各種アプリケーションの操作方法

・システム運用における使用方法、設定情報、それらに関する必要事項

②各学校からの不具合の連絡があった場合、下記のとおり対応すること。

・不具合内容の受け付けを行うこと

・不具合内容の原因究明を行うこと

・不具合内容の説明を行うこと。また、その時、教育的内容を考慮すること

・不具合の解決のため、別紙記載保守等が必要であれば、即、手配を行うこと

③導入する全ての機能及びシステムに対して運用及び操作支援を行うこと。

④学校ヘルプデスク業務報告書作成し月 1 回提出すること。

ウ 活動支援業務

「第四次教育の情報化計画（令和6年4月）」の実現に向け、学校現場でのICT活用支援を行うこと。

活用支援の内容及び方法

下記の事項を行うために必要な調査、手法の検討、資料提供その他支援を行うと共に、その結果をまとめた報告書を作成するものとする。詳細は教育委員会と協議の上、決定する。

①指標の設定

基本コンセプトをより具体化した効果を示すための指標を設定すること。

②指標値の測定

“①”で設定された指標を測定する。

③結果の評価把握した現状及び測定した指標値に基づき活用状況の評価を行い、学校が今後の教育活動に活かせるよう助言、各種情報の提供を行う。

④成果物

受注業者は、成果物として、次のものを提出すること。

- ・「ICT利活用状況の調査書」（毎年1回）

エ ICT 支援員

授業や校務におけるICT機器の利用促進と補助を目的として、小中学校にICT支援員を配備する。

ICT支援員の配置により、教職員間のITスキルの格差を正をはかり、すべての教職員が校務や授業において円滑に利活用できる環境を目指す。また、ICT支援員を配備することによって、ICT機器の利活用が推し進められ、児童・生徒に解りやすい効果的な授業を教員が行えるようになることを目指し、下記仕様をみたす支援員を配置すること。ICT支援員は学校毎の多岐にわたる活用目的や要望に応じた通常授業におけるICT活用提案やサポートが行えること。ICT支援員の具体的な業務内容については最低限実現する内容を以下に示す。

- ・授業準備支援
- ・ICT機器の準備・設置補助
- ・教材作成の補助
- ・授業補助
- ・研修会支援
- ・他校の授業例の紹介など

(ア) 業務場所

小学校17校・中学校8校・教育委員会教育振興課

(イ) 業務日時

土日祝日と年末年始を除く、月曜日から金曜日までの午前9時～午後5時

(ウ) 業務回数

実施回数は基本的に5年間で計2,008回とするが、教育振興課と協議し、実際の回数を決定すること。

※タブレットPC導入から2年間は重点的に回数配分を行うこと。学校規模に応じた業務回数とすること。

(エ) 業務内容

①通常ICT支援

・以下のa)～e)の学校現場の授業や学校生活での活用要望に対応したコンピュータ一活用支援業務を行うこと。

- a) インターネットを活用した調べ学習の実践に伴う支援
- b) コンピューターを活用した児童、生徒の纏め学習に伴う支援
- c) 教科でのコンピューター活用に伴う支援
- d) 学校ホームページの作成更新に伴う支援
- e) ネットワークを活用した情報交流の実践支援

・各学校で要望があれば、教職員向けに研修会を各校年1回開催すること。

・学校のニーズに合わせ、年間計画や指導計画に基づいた提案型サポートを実施すること。

・学校に導入されているソフトウェアについてサポート出来るよう、ICT支援員のスキルアップを定期的に実施すること。

②授業支援相談窓口

ICT支援員派遣の日程調整及び各学校からの授業作りの相談窓口を設けること。その場合、授業内での活用サイトの提案やICT活用場面の提案を行うこと。

(オ) ICT支援員の能力

学校ICT支援員としての経験（小中学校）を直近5年以内で1年以上有すること。特に支援員を指導する者（リーダー）は学校ICT支援員としての経験（小中学校）を3年以上有すること。

オ その他

- ・支援活動の報告は、学校毎のサポート活動内容を訪問日別・授業時間別にまとめ、月次で発注者にレポート提出すること。
- ・また、問合せやトラブル発生時について、ヘルプデスクと適切に連携しシステム全般における、操作支援、授業支援、研修会支援等を速やかに対応すること。定期的な研修会を実施すること。
- ・発注者にて ICT 支援員が不適切と判断した場合は早急に別要員を確保派遣すること。
その場合支援可能となる教育を実施した上で派遣を行うこと。
- ・支援回数に不足が生じた場合は、発注者と協議の上、支援内容を決定する。

【別紙】学校 ICT 再構築事業 センターサーバ仕様
賃借

		CPU	メモリ (GB)	Disk (GB)
AD サーバープライマリ	Win	2	8	80
AD サーバーセカンダリ	Win	2	8	80
ファイルサーバー	Win	2	16	10,240
ウイルス対策	Win	2	8	200
web フィルター	Win	2	16	300
無線 AP 管理 UNIFAS	Win	2	8	300
WSUS サーバー	Win	2	8	1,024
監視サーバー	Win or Linux	2	8	200
ログ保管サーバー	Win or Linux	2	16	1,024
デジタル教科書	Win	2	8	500
SKYMENU CLASS 中学校 →SkyMenuPro	Win	2	8	350
SKYMENU CLASS 小学校 1	Win	2	8	350
SKYMENU CLASS 小学校 2	Win	2	8	350

※1 サーバスペックについては想定スペックを記載しているが、システムを安定的に動作させるために記載以上のスペックが必要な場合はそのスペックにて積算を行うこと。

※2 現在のセンターサーバで実施できる機能は、入換後も踏襲されること

※3 数量は予定数量であり、後に続く調達において変更の可能性がある。

保守

大項目	項目	種別	ネットワーク種別	数量	機能要件	運用仕様	備考
保守	センターサーバ保守	役務		60 月		詳細は仕様書を確認すること	令和 8 年 3 月 1 日運用開始
	ICT 支援員	役務		60 月		詳細は仕様書を確認すること	令和 8 年 3 月 1 日運用開始
	ヘルプデスク	役務		60 月		詳細は仕様書を確認すること	令和 8 年 3 月 1 日運用開始別途発注機器（校務系端末、学習系タブレット、プロジェクター、タブレット保管庫）、既存機器（書画カメラ、プロジェクター、カート等）の問い合わせ対応含む

【別紙】学校 ICT 再構築事業校内サーバ仕様

教材開発 PC

大項目	項目	種別	ネットワーク種別	数量	製品名	機能要件	運用仕様	備考
校内サーバ	校内サーバ	機器	学習系	8		実行容量 1TB(RAID1) UPS あり	・写真等のデータを取り込み、DVDに書き込みが可能なこと ・先生の共有ドライブとして利用可能であること ・場合により、デジタル教科書を稼働する。その際は、IISを構築すること	・AD、生徒用/先生用フォルダ作成、授業支援ソフト、デジタル教科書を整備する ・SkyMenuPro 用(中学校) ・デジタル教科書のコンテンツ（詳細は【別紙】令和7年度越前市デジタル教科書コンテンツ一覧を参照すること。）は市が別途調達する
	校内サーバ	機器	学習系	24			校内サーバのバックアップを行うこと	外付けハードディスクを想定
	教材開発 PC	機器	学習系	16		・WindowsPC Core i5、メモリ 16GB、256GBSSD+ 2TBHDD、Win11Pro 以上 ・ディスプレイ 21.5 インチ	・Adobe のソフトを用いた編集作業を行う	職員室に導入
	教材開発 PC	機器	学習系	16		実行容量 4TB(RAID1)	教材開発用 PC のバックアップを行うこと	外付けハードディスクを想定
	クライアントソフトライセンス	ライセンス	学習系	232	Microsoft365 Student Use Benefit (指定品)	PC 教室タブレット等の office	PC 教室学習者用、PC 教室と普通教室と理科室と技術室と家庭室と LL 教室の指導者用	
		学習系	学習系	232	ジャストシステム製ジャストスマイル 8 (指定品)	PC 教室端末(既存)の クライアントソフト	PC 教室	
			学習系	232	WindowsServer デバイス CAL (指定品)			【内訳】 新規 2169 既存 PC 教室 915

令和7年度学校ICT再構築事業調達機器一覧

【ネットワーク】・・・ネットワーク部は指定品

項目/品名	型番	コード	数量	
			本案件	工事案件
ファイアウォール				
FortiGate-120G UTP バンドル版			2	0
先出センドバック 4年保守 (UTMライセンス込み)			2	0
センターサーバ用スイッチ			2	0
センターサーバ用スイッチ、 追加4年保守			2	0
アライドテレシス SecureWAN				
Allied SecureWAN2000 初期費用			1	0
Allied SecureWAN2000 ※ストエフートプラン 年額費用			5	0
アライドテレシス 設定費 クラウドUTM			1	0
校内ネットワーク機器				
SD-WAN ルーター	AT-ARX200S-GTX	5127R	10	14
19インチラックマウント	AT-RKMTJ14	0715R	10	14
基幹スイッチHUB L2 24ポート(PoE対応)	AT-x240-26GHXm	4915R	10	14
プロアスイッチHUB・A 8ポート (PoE対応)	AT-x240-10GHXm	4913R	27	18
壁設置用アクセサリー	AT-BRKT-J24	0030R	27	18
プロアスイッチHUB 8ポート (PoE対応)	AT-GS920/8PS	3807R	1	3
壁設置用アクセサリー	AT-BRKT-J24	0030R	1	3
エッジスイッチHUB・C 24ポート 5年保守付き	AT-x230L-26GT-N5	3896R	41	0
壁設置用アクセサリー	マグネットKit XS	0042R	41	0
PoE+インジェクター	AT-6101GP	1317R	4	10
無線LAN				
無線アクセスポイント	AT-TQ6702 GEN2	4551R	245	409
無線LANコントローラ		4124	1	0
無線LANコントローラ		03201	1	0
無線LANコントローラ		4120	69	0

項目/品名	型番	コード	数量	
			本案件	工事案件
無線 LAN コントローラ		3204	69	0
無線 LAN コントローラ		04123	1	0
無線 LAN コントローラ		03203	1	0
保守チケット				
SD-WAN ルーター	デリスタ 5 年保守	5127RA3	24	0
基幹スイッチ HUB L2 24 ポート (PoE 対応)	デリスタ 5 年保守	4915RA3	24	0
プロアスイッチ HUB・A 8 ポート (PoE 対応)	デリスタ 5 年保守	4913RA3	45	0
PoE+ インジェクター	デリスタ 5 年保守	1317RA3	14	0
予備機				
SD-WAN ルーター	AT-ARX200S-GTX	5127R	1	0
SD-WAN ルーター	デリスタ 5 年保守	5127RA3	1	0
基幹スイッチ HUB L2 24 ポート (PoE 対応)	AT-x240-26GHXm	4915R	1	0
基幹スイッチ HUB L2 24 ポート (PoE 対応)	デリスタ 5 年保守	4915RA3	1	0
プロアスイッチ HUB・A 8 ポート (PoE 対応)	AT-x240-10GHXm	4913R	3	0
プロアスイッチ HUB・A 8 ポート (PoE 対応)	デリスタ 5 年保守	4913RA3	3	0
PoE+ インジェクター	AT-6101GP	1317R	1	0
PoE+ インジェクター	デリスタ 5 年保守	1317RA3	1	0
無線アクセスポイント	AT-TQ6702 GEN2	4551R	36	0

※学校ごとの機器納入数量の内訳は別紙「学校別校内ネットワーク機器更新一覧表」を参照。

【教材開発用 PC】(職員室 PC)

規格	型番	品名	数量
	HP ProDesk 4 SFF	デスクトップパソコン Corei5 以上 MM16GB OS 部:256GBSSD／データ部 2TBHDD DVD ライター 5 年保証	24
アイ・オー・データ	LCD-A221DB	21.5 型ワイド液晶ブラック 5 年保証付	24
アイ・オー・データ	HDW-UTN8	USB 5Gbps 対応 HDD 8TB	24

※型番が記載しているものは基準機とする。基準機以外を提案する場合は、

本件の担当者に代替機器の申請をし、許可を取ってから構成に加えること。

【パソコン教室】(中学校)

規格	型番	品名	数量
	HP ProDesk 4 Mini G1	デスクトップパソコン Corei3 以上 MM16GB 256GBSSD WiFi 内蔵 DVD なし 5 年保証	232
アイ・オー・データ	LCD-A221DB	21.5 型ワイド液晶ブラック 5 年保証付	232
アイ・オー・データ	DVRP-UB8H	USB A 対応 AC アダプター添付・編集・再生・保存ソフト付きポータブル DVD ドライブ	16
テクノホライゾン	L-12F	L-12F インタラクティブ書画カメラ みエルモん	8
アライドテレス	3807R	フロアスイッチ HUB 8 ポート	8
エプソン	PX-S712H5	A3 ノビ対応カラービジネスインクジェットプリンター/PX-S7120+定期交換部品付 5 年保守セットモデル モノクロ 25ipm/カラー 24ipm(共に A4 横)	16

※型番が記載しているものは基準機とする。基準機以外を提案する場合は、
本件の担当者に代替機器の申請をし、許可を取ってから構成に加えること。

【ソフトウェア】

規格	型番	品名	数量
サーバ用ソフトウェア			
マイクロソフト		Windows Server 2025 Datacenter 16 コアパック	4
マイクロソフト		Windows Server 2025 Standard 16 コアパック	24
トレンドマイクロ		ウイルス対策ソフト Trend Micro Client/Server Suite Premium	1
フィルタリングソフト_オンプレ版			
デジタルアーツ	IHGG-NN09999	i-FILTER Ver.10 GIGA スクール版新規(7000~9999) 1 ライセンス	7,118
デジタルアーツ	IHGG-KK09999	i-FILTER Ver.10 GIGA スクール版更新(7000~9999) 1 ライセンス	28,472

教材開発用 PC 用ソフトウェア			
Adobe	65297203BB02A12	教育/VIP MLP Creative Cloud for enterprise complete エンタープライズ版 60ヶ月分 Level 2 共有デバイスライセンス延長サブスクリプション	24
パソコン教室用ソフトウェア			
マイクロソフト(CSP)		【SiCSP 教育機関専用】Windows Server 2025 - 1 Device CAL	232
Sky	SKYSEA 越前市力スタマイズ版	資産管理ソフト(5年間)	5
Sky	SKYMENU Pro 越前市力スタマイズ版	授業支援ソフト 232 ライセンス(初年度)	1
Sky	SKYMENU Pro 越前市力スタマイズ版	授業支援ソフト 232 ライセンス(次年度以降)	4

※1 数量は予定数量であり、後に続く調達において変更の可能性がある。

別紙「学校別校内ネットワーク機器更新一覧表」

No	学校名	SD-WANルーター AT-ARX200S-GTX (19インチラックマウント共)		基幹スイッチHUB L2 24ポート(PoE対応) AT-x240-26GHxm		フロアスイッチHUB・A 8ポート(PoE対応) AT-x240-10GHxm (壁設置用アクセサリ共)		フロアスイッチHUB 8ポート(PoE対応) AT-GS920/8PS (壁設置用アクセサリ共)		エッジスイッチHUB・C 24ポート AT-x230L-26GT-N5アラームシック		PoE+ インジェクター AT-6101GP		無線アクセスポイント AT-TQ6702 GEN2		【予備機】 無線アクセスポイント AT-TQ6702 GEN2	
		数量		数量		数量		数量		数量		数量		数量		数量	
		本案件	工事案件	本案件	工事案件	本案件	工事案件	本案件	工事案件	本案件	工事案件	本案件	工事案件	本案件	工事案件	本案件	工事案件
1 武生東小学校		0	1	0	1	1	2	0	0	2	0	0	1	2	23		2
2 武生西小学校		0	1	0	1	1	0	0	0	2	0	0	1	2	28		2
3 武生南小学校		0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	35		2
4 神山小学校		1	0	1	0	3	0	0	0	2	0	0	0	20	0		1
5 吉野小学校		0	1	0	1	0	3	0	0	2	0	0	1	2	30		1
6 大虫小学校		0	1	0	1	1	0	0	1	2	0	0	0	2	25		1
7 国高小学校		0	1	0	1	0	2	0	0	2	0	0	3	2	37		1
8 坂口小学校		1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	13	0		1
9 王子保小学校		0	1	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	1	24		2
10 北日野小学校		1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	20	0		2
11 北新庄小学校		1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	19	0		1
12 味真野小学校		1	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2	0	24	0		1
13 白山小学校		0	1	0	1	1	2	0	1	2	0	0	0	0	18		1
14 南中山小学校		1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	21	0		1
15 花籠小学校		1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	19	0		1
16 服間小学校		1	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	21	0		1
17 岡本小学校		1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	20	0		1
18 万葉中学校		0	1	0	1	3	2	0	0	2	0	0	0	3	30		2
19 武生第一中学校		0	1	0	1	2	2	0	0	3	0	0	0	5	41		2
20 武生第二中学校		0	1	0	1	2	2	0	0	2	0	0	1	5	36		2
21 坂口分校(中学校)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0	10	0		0
22 武生第三中学校		0	1	0	1	3	1	0	0	2	0	0	1	9	32		2
23 武生第六中学校		0	1	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	2	21		2
24 武生第五中学校		1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	18	0		1
25 南越中学校		0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	0	1	4	29		2
30 教育委員会		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			1
合計		10	14	10	14	27	18	1	3	41	0	4	10	245	409		36
予備機		1		1		3		0		0		1		-			36
台数		11	14	11	14	30	18	1	3	41	0	5	10	245	409		36
総台数		25		25		48		4		41		15		654			

【別紙】令和7年度越前市デジタル教科書コンテンツ一覧

項	区分	品名	教科書会社
1	小学校	国語デジタル教科書	光村図書
2	小学校	社会デジタル教科書	東京書籍
3	小学校	理科デジタル教科書	東京書籍
4	小学校	算数デジタル教科書	啓林館
5	小学校	家庭デジタル教科書	開隆堂
6	小学校	英語デジタル教科書	東京書籍
7	小学校	書写デジタル教科書	光村図書
8	小学校	音楽デジタル教科書	教育芸術
9	小学校	図工デジタル教科書	日本文教
10	中学校	道徳デジタル教科書	東京書籍
11	中学校	国語デジタル教科書	東京書籍
12	中学校	社会デジタル教科書	東京書籍
13	中学校	数学デジタル教科書	啓林館
14	中学校	理科デジタル教科書	東京書籍
15	中学校	英語デジタル教科書	東京書籍
16	中学校	技術デジタル教科書	開隆堂
17	中学校	家庭デジタル教科書	開隆堂
18	中学校	書写デジタル教科書	光村図書
19	中学校	音楽デジタル教科書	教育芸術
20	中学校	美術デジタル教科書	東京書籍
21	中学校	道徳デジタル教科書	光村図書